

ここにあった
おらほの学校

IV-2



IV-2-1

明治5年、日本で初めての近代的教育制度である「学制」が公布されました。学制には、学級を8学級に分け（明治6年学区に相当する1級）、1学級を11学級の単学級に、さらに1年学級を210の単学級に分け、それぞれ小学校に小学校を1校設けました。

新学制は、郡庁等に属し課税を3分して3年学級としました。そして210の単学級を設けました。従前のもじり市の範囲は、第1年学級に属し、8校の小学校が開設しました。開設当時の小学校は区別の番号を校名に付していました。

当初は、現在の学区区域とは違い、従前の天幕・牛巻・高瀬地区は国郡庁小学校に属していました。

IV-2-1



IV-2



IV-2-2

明治18年は現在の市制での市域でも多くの小学校がありました。分校も含めると全額で14の学校がありました。それから村々が合併に向かい、明治22年には学校数がいふふんと減りました。

IV-2-2